

## 「第1回アイチグループKIZUNAの会」を開催

愛知製鋼株式会社(本社:愛知県東海市、代表取締役社長:藤岡高広)は、グローバル連結経営力強化活動の一環として、5月9日、10日の2日間、弊社本館の大会議室において「アイチグループKIZUNAの会」を開催し、国内外全グループ会社の幹部が出席したほか、当社からは全役員、関連部門長に加え、グローバル意識の醸成を図るべく入社4年目の若手社員など、総勢約150名が参加しました。

これは、一昨年まで実施してきた「アイチグローバルミーティング」の内容を大幅刷新して実施されたもので、テーマを「歴史を知る。未来を創る。」とし、アイチグループが目指す方針をグローバルで共有することによる結束力向上とグループ社員の一層のモチベーション向上を図るとともに、本年1月に策定・発表した当社グループの重要な価値観・行動規範としての「Aichi Way」を実践することを目的に実施されたものです。

具体的には、3月にオープンしたビジターセンターおよび刈谷工場旧試作工場を見学し、当社の歴史や将来技術について学んだ後、2020年中期経営計画実現のための課題を全員で共有するとともに、「Aichi Way」に込めた想いや考え方に加え、「考動」の拠り所としてのグローバル共通フィロソフィであることをあらためて共有し、激変する社会に一致団結して立ち向かうことの重要性を共有しました。

あわせて、「アイチグローバルQCサークル大会」での国内外からのQCサークル活動事例の発表や、「Aichi Way」をテーマとした対話型セッションが開催され、参加者から積極的な意見・質問が相次ぐなど、グローバルならではの新たな気づきや課題を共有する、絶好の機会となりました。

当社グループは、本会で共有することができた新たな気づきや、face to faceでの議論を通じて得た信頼関係を活かしながら、「Aichi Way」の愚直な実践により、2020年度中期経営計画の実現に向けて取り組んでまいります。そしてステークホルダーの皆様から、いつまでも「世界各国でこの地にあり続けて欲しい」と思っていただけるよう、当社グループ一丸となって年輪的成長を続けてまいります。

